



## 第29回 東成区福祉まつり

# ふれあい広場

11月1日(土)  
10:30～15:00

場所 ▶ コミ協ひがしなり区民センター(東成区民センター)

## 未来につながる 東成100周年

### イベント

- ★ 東成区100周年記念 100人で紙飛行機
- ★ 100人の手話で奏でる「手のひらを太陽に」

### 大ホール

- 手作り品販売
- わくわくステージ
- 筆文字アート

### センター前広場

- フリースマーケット
- 宝つりゲーム
- ベーグル販売
- 焼きそば
- かやくご飯
- ハッシュポテト
- 焼き鳥



来場者には  
スケジュール帳を  
進呈いたします



(参考:令和6年度スケジュール帳)

※この事業は、区民のみならずから寄せられました。赤い羽共同募金配分金を活用しています。  
※当日は、コミ協ひがしなり区民センターの駐車場はご利用できません。車での来場は近くの有料パーキングのご利用をお願いします。また、自転車置き場のスペースも限られるため、当日は係員の誘導に従ってください。

### 【企画運営】ふれあい広場実行委員会 (敬称略・順不同)

地域福祉活動サポーター(ひがしなりWELL-LINE) / 東成区地域包括支援センター・プラ  
ンチ連絡会 / 東成区赤十字奉仕団災害手話ボランティア隊 / 東成区食生活改善推進員  
協議会 / 東成区健康づくり推進協議会 / すいすい / サラダぼー / 東成工房 / 東成育成  
園 / ふりーすべー / SUN / 支援センター中 / かわせみ学童保育所 / ハーモニー / お茶の  
間わいわい / みやこ子ども食堂 / 大阪障害者就労支援センター / 東成区地域自立支援  
協議会 / 自立生活センター・おおさかひがしFOREVER-いつまでも / タスト / コリア  
ン子育てボランティアの森 / はなみずき / 特定非営利活動法人フオロ / 東成区子ど  
も子育てプラザ / 東成区老人福祉センター / アトリア / NPO法人みんなの手

【主 催】社会福祉法人 大阪市東成区社会福祉協議会

【共 催】東成区役所

【企画運営】ふれあい広場実行委員会

【問合せ】06-6977-7091 (地域支援担当)

Facebook



X



Instagram



社会福祉協議会  
ホームページ



# 子育て支援実践者座談会

## ～子育てを孤育てにしない東成へ～

子育てに奮闘するママ、パパ、そして子どもたちに向き合う子育て支援実践者のみなさんに、いまの子育て事情や、取組みについて語っていただきました。

ご参加いただいた方々



東成区  
主任児童委員連絡会  
代表  
福永 美和子  
みなみのBASVO  
プロジェクト  
代表  
竹村 朋子  
eトコ・プロジェクト  
事務局長  
三宅 克英  
東成区役所  
保健福祉課  
児童・保健担当課長代理  
子育てプラザファミリア  
サポート・センター東成  
総務責任者  
島岡 繁希

### 【社会の変化とともに変わってきた子どもとの向き合い方】

**島岡** ファミリア・サポート・センター事業という、ボランティアが有償で子育てのサポートを行う事業があります。令和4年は300数件、令和5年が600件弱、令和6年が900件以上と、1年ごとに300件ずつ増えている。「近所に頼れる人がいない」と相談に来られます。東成区でも地域に頼れる人がいないな子育てをしていく家庭がすごく増えているというのが実感しています。

みなさんが感じているいまの子育て事情について教えてください。

**洲崎** 昔と比べて、1世帯あたりの人数がだいぶ減ってきています。今までだったらその世帯の中で解決できた問題も、相談先が配偶者しかいない家庭も増えてきているので、家庭の外に協力者が必要な社会になってきているのを感じます。我々ことこの頃から核家族って言われてきていましたけどね。

またひとり親家庭だったら配偶者に相談するっていうこともできないので、家庭の外にお知り合いとか協力者とか、何でもないことも喋れるような、そんな関係が必要なのかなと思います。

**福永** 全国的にも、30年ぐらい前から働き方が変わってきて、出産される年齢も高くなって、共働きが当たり前、核家族がもう普通、でも、まだまだ核家族を当たり前だと思われたい方もおられるので、協力が難しいところがある。どうしてもお母さんが子どもを育てるとか、産んだから子どもが可愛いとかいう考え方があったけれど、ようやく、そういうこともないよねとか、育てていくことで子どもが可愛いと思えるようになったというのがある。子育ての内容や考え方を根本的に見直す必要や、お母さんが行きたい時にに行ける場所が必要じゃないかなと思います。

**三宅** 私たちはeトコっていう小さな場所を作っています。17年ほど前に始めたんですが、休日近くのことでもたちと出合っ、「ご飯食べてない」ということを聴いたので、そのこともたちとチャーパーティーをするようになって、ご飯を食べたりとかも含めて、定例のこともあそび場「てらこや」が始まりました。当時はそんな風なことでも出合えていたんですが、今はそういう出合い方が無いかなと思う一方で、ひょっとしたら今ことも食堂が増えてきているので、そういうところに繋がっているならいいかなという風には思ったりもしています。

**竹村** 私は貧困とかそういうよりも、1人でご飯を食べている子がいるっていうことが気になって始めました。社会では子どもを食堂を貧困に陥びつけますが、実際はそれだけではありません。ご夫婦が揃っていてもみんな本当に忙しくて、1人でご飯食べているとか、関わりが少くない。本当にね、何か行事をやっても親も子どもも忙しくて。貧困っていう問題から考えたら、フードパントリーをやっているんですけど、一度区役所の子育て支援室から、赤ちゃんの食べるものがないんですという連絡がありました。フードパントリーに来られて、子ども食堂もやってますって紹介をしたら、行きたくない、参加されるようになってきたんです。

**島岡** 親も子どもも忙しいっていうのはみなさん目の当たりにされていますよね。共働きが当たり前で、両親が働かないと生活も成り立たなくて、仕事を頑張っていることでもたちに向き合う時間がなく、けど学校に行くとか何かと習い事をしているから子どもに何か習わせなきゃって。

**福永** お父さんが休みを取って積極的に子育てでされている姿を以前よりは見かけるようになってきました。それでもやっぱりお母さんもお父さんも忙しくて、別に子どもに贅沢させるわけじゃないけど、子どもにこういう習い事をさせてあげたいとか、選択授業を増やしてあげてそこから何か自分の好きなことが伸びていって

受講者募集！

## ファミリア・サポート・センター事業 提供会員養成講座

全プログラムを受講後、ファミリア・サポート・センター事業（※）の「提供会員」として援助活動を行うことができます。

（※）子育ての困りごとを会員同士が有償（1時間800円程度）により助け合う相互援助活動。

**日 時** 10月23日～12月11日 の毎週木曜日（全8回）  
13:30～（終了時刻は日程により異なる）

**場 所** 前半：東成区在宅サービスセンター  
後半：城東区子ども・子育てプラザ

**対 象** 大阪市在住で、提供会員として活動することに意欲のある  
19歳以上の方

**定 員** 25名先着順（定員になり次第締め切り）

**申 込** Web、電話、来館にて受付

**問合せ** 東成区子ども・子育てプラザ TEL:06-6976-0300  
※この講座は城東区社会福祉協議会との共催です。



詳しくはこちら

らいいなっていうような感覚が、私たちが小さい時に塾に行かされていた時とちよって感覚は違うなとは思っています。

**竹村** 宿題カフェの活動でね、夏休みは子ども0人の時もあったんですけど、夏休み明けにたくさん来たと思ったら、子どもたちのテンションが全然違うんですよ。すぐテンションが高くてね。そしたら初めて来た男の子が小学校ではこんなことないって言ってるんですよ。夏休みにみんなと遊ぶ時間がなかったからかなって。夏休みに親も忙しかったらどうしてるんやらなとか、放課後事業（以下、いきいき）というにずっと行っていたのかなとか、ちよって今までの変化を感じた水曜日でした。

**島岡** 夏休みの過ごし方とか放課後の過ごし方が変わってきたなという話とは思いますが、みなさんも何か感じていることがありますか？

**三宅** eトコでも、朝は手作り時間があって、昼は公園遊びに行くとか、絵本時間があったり、お茶の時間があったりしています。そのなかでも公園遊びはやっぱみんな好きです。逆に言うと普段は公園遊びをしていないんだらうなというところと、その遊び方もなかなか集団で遊ぶということにはなりにくいなというのはあるかもしれません。

**洲崎** 共働きがデフォルトになったら、家族で旅行って益ぐらいしか行けないですよ。僕らの時代はまだ専業主婦も多かったんで、母親の実家に1ヶ月行っ、いつもと違う環境で思いっきり遊ぶみたいなことはありましたけど、今の子どもはちよって状況的にそういうのは難しいかもしれませんね。

**島岡** 児童保育の待機児童が全国では何万人みたいなことになって。それって共働きが増えていることを表している、僕らの時代はレジャーに行ったり、海に行ったりみたいなのが夏休みの過ごし方だったけど、今はいきいきで過ごす時間が増えて、親としても色々経験させたいけどなかなか時間がつかれない。

**福永** しかも、僕が子どもの時の休みの過ごし方って、公園行って野球やっていたんですよ。今球技ができる公園もなくなってきていますよね。

**島岡** お父さんの育児参加は増えてきていますね。プラザもお父さんが連れてこられることとがすごく増えて、平日でもですし、土曜日だと半分以上がお父さんっていう日もあります。話を聞くと育児を取ってるお父さんも増えていきますね。

**三宅** それこそeトコを作った17年ぐらい前に、パパの子育てカフェをやっていたんですけども、結局参加者が集まらなくてやめちゃったんですよ。別のところで男性による男性のための相談活動っていうのに長く関わっていて、男同士で話してみたいなことがどうしても苦手なところもあるんで、男性が集まる場所があったらいいなと思ってたんです。今うちに来てる子では、お迎えだけしてくれてるお父さんないれば、ちよって参加してくれるお父さんや全く見かけないお父さんもいますね。

**竹村** パパの子育てカフェはちよって時代が早かったのでしょうか。そういう男性同士が話し合える場をもうちよって広範囲でできたらいいですね。うちに来てるお父さんでもそういうところに参加できたらいいのになって思うから、それこそ区の行事みたいな感じでやってみたいんじゃないかなってね。年に1回か2回でも。

**福永** 地域でも「男性をなんとかして引く張り出さないと」って色々工夫して、男性だけどうとんを打つ活動がなされているんですけど、それでも定着するのにすごく苦労されているみたい。だから早くから地域の集まりに参加することに慣れているのがあったらまたちよって違うのかなっていう気がしますね。

**島岡** 子育ての真っ最中の時からそんな集まりを経験していくと、自分が高齢になった時にも参加しやすくなる。確かにそうですね。

### 【忙しさも受け止める、温かさや愛情がある場所】

**島岡** 子どもへの向き合い方や、子どもたちの放課後の過ごし方が変化してきていて、「体感格差」といった言葉もよく知られるようになってきました。ここからみなさんの取り組みについて伺っていききたいと思います。

**竹村** 私は思いつきでいるんなことするんで、先週は子どもたちと能登にボランティアに行って来しました。保護者は休んでもらって、親と離れて子どもたちが自分たちでがんばっててね。こないだは国際交流センターさんの紹介でモンゴルの女性に会っってもらいました。モンゴルの食べ物をみんなと一緒に食べたり、モンゴ

### ボランティア講座

## 子どもとの遊び・関わり方教室

### ～ボランティアの第一歩～

子どもの心をつかむ遊び方や関わり方を学ぶことができる講座です。

みなさんの「やってみたい」という気持ちさえあれば大丈夫！

ボランティア講座を受講後は「子育てボランティア養成講座」の一時保育のボランティアとして実際に活動してみましよう！



受講者募集！

**日 時** 10月9日（木） 13:30～15:30

**場 所** 東成区在宅サービスセンター

**講 師** 一般社団法人コトモット 代表 池田 有美氏

**内 容** 子どもとの「遊び方」「関わり方」を保育士さんから学ぼう

**定 員** 25名先着順（定員になり次第締め切り）

**申 込** グーグルフォームまたは電話、来館にて受付

**問合せ** 東成区ボランティア・市民活動センター  
TEL:06-6977-6336



ルの生活やゲームを教えてもらったり、私にとっても面白かったですね。

島岡 「私にとっても面白い」っていうのは大切にしている所ですか？

竹村 そうですね。だって何かこう、「こういう風にしないと、みたいなのはないんで。楽しくやっています。能登では、子どもの声が聞こえるとか姿を見るだけで、「この力の力はすごいですね」と言ってもらいました。私はいつも「子どもは居るだけですごい」って思います。

三宅 1日の活動のなかで、絵本の読み聞かせの時間があるんです。最初は大人がやっていたんですが、子どもがやりたいって言って、今は子どもがともに読み聞かせるしています。そんな風に、やりたがっていることをきちんと実現できていくっていうのが、一つ面白いなと思って、たまに公園でオーチャードイベントを企画して、マイクで絵本を聞かせるみたいなことにもチャレンジしています。あと足例のものは別に防災キヤンプっていうのもやっています。広い部屋にテントを張って、非精食を食べて寝袋で寝る体験をするような、お泊まり会をしています。もうそれだけで子どもは楽しいですし、而且つそこでいろんな話もできるし、体験もしてもらおうと。また、親御さんは休憩できるという意味合いもあるかなという風に思っていて、ちよっと親が休憩できる時間があるのも大事なかなと。

島岡 子ども主体の大切さって、きつとみんな理解してるけど、家庭のなかではなかなかやりきれないところもありますよね。我が家では、汚れたら親が掃除することになるからって、親が率先して色々やっちゃう。

三宅 これも居場所に関わって役に関わって来てるって来てる方は、非常にありがたいことなんですね。ボランティアが来てくれたとき、必ず1回面談を先にするんですけど、その時に、とにかく先回りしないでくださいと言うことは絶対言っているんです。それが役に立つことかなと思ってもらえる方も中にはいらっしゃるんで、子どもができることはことばにもなってもらう。最初のところでもどんな説明をしておくかということ意識しています。

島岡 ボランティア活動の最初のところで伝えられているんですね。運営面の話にも入ってききましたね。みなさんはどんな方法で運営されていますか？

竹村 市のボランティアセンターからの紹介で来てくれているボランティアが1人いたり、随分前にボランティアに来てくれた人が復活してくれたり、あと特養の職員さんでボランティアに来ていた人が2人来たとか、宿題カンフェの方では大学生が来てくれている。運営の方はなんとかそんな感じ。ただ来年在が金銭面で、1つの助成がね、終わりになるから、うまく考えてやっていかないといいなと思う。

三宅 eトコでは、元々の知り合いだったり、隣近所の方、公墓で来られた方が関わってくれていきますね。月1回だけっていう頻度がなかなかよくて、無理なく続けられるので、それくらいだったら活動できますっていう人が、そこそこいらっしゃるのかな。

福永 子育てサークルは、民生委員が中心で行っている地域と、各団体が関わっていている地域があります。ちよっと前から話があがっているのが、お手伝いしてくださったという方の高齢化がやっぱりあって、お手伝いしてもらえなくなってきたら、隣の地域と助け合うことも考えていかないといいなと思う。ただ来年在が金銭面で、1つの助成がね、終わりになるから、うまく考えてやっていかないといいなと思う。

三宅 子育てサークルは、民生委員が中心で行っている地域と、各団体が関わっていている地域があります。ちよっと前から話があがっているのが、お手伝いしてくださったという方の高齢化がやっぱりあって、お手伝いしてもらえなくなってきたら、隣の地域と助け合うことも考えていかないといいなと思う。ただ来年在が金銭面で、1つの助成がね、終わりになるから、うまく考えてやっていかないといいなと思う。

島岡 前段でも、子育て真っ最中のときから行事に参加することに慣れていたから高齢になっても参加しやすいとか、子どもたちが被災地に行くとき現地の方が元気になってくれたとか、子どもたちが中心の活動だけと、たくさん広がる可能性を持っていますね。この記事を読んでいる人から、私も何かやりたいって連絡がきたら、参加できうなんですか？

竹村・三宅 もちろんOKです。

【悩みは相談して良いー子どもの居場所は大人の居場所でもあるー】

洲崎 区内にいま子どもの居場所が12か所あって、子育てサークルは全11校下で実施されている。1箇所1箇所ちよっとずつ違うと思うんですけど、提供するものも違

うし、サポートする内容も違う。色んな形があるから良くて、それぞれが決め細かくサポートしていただいています。

福永 子ども食堂が色んな形で立ち上がっていて、定期開催されている所もあれば、どうしても思いを届けたい家庭に届けたいから定期開催しないっていう所もありです。それぞれの思いがあって、思いを受けとめた人が来ているんだろうなと思っっています。やるからには、何とか自分たちの思いを届けたい。その思いを届けたい家庭にどうやって届けたらいいんだろうかという相談を受けたこともあります。

母子生活支援施設リアン東さくらと協働で開催している「ひだまり学習塾」では大阪府から支援いただいている食材を使ってランチをしています。バスとライズでミートボールピスタを作って、子どもたちには大阪府から食材をいた দিয়ে、これを元にランチができてるんだよって。ブラス民生委員の愛情も入っているからとか言いながら、愛情は押し付けですけど(笑)。それでも食材が多いときは、近所の子ども食堂さんに使えるものがあつたら持って帰ってもらったりしているんですけど、ちよっとでもお母さんたちの助けになるような形で帰って帰って貰いたいとも思っています。届けたい家庭に届けられる方法は何かあるか？と知恵を絞っているところですね。

島岡 居場所1箇所1箇所それぞれが、きめ細やかなサポートをしていて、それぞれの思いや愛情を持ってもらえる。その一方で、どうすれば必要なご家庭に届くかといったシレンマもあるんですね。

福永 子育てサークルは、子どもさんやお母さんお父さんがゆくり過ごせて、悩みや相談も話せる場だと思っています。子どものための場でもあるし、お母さんお父さんのための場でもある。小学校や中学校になって行事などでも子どもを見かけて、お母さんお父さん苦労されているのかなとかが見えたとき、支援がうまく届いてないのかなと気になったり。お母さんも何を伝えるべきか、支援がうまく届ちよっとおしやべりしましようにうみたことを伝えるたりはするんですけど、子育てサークルやひだまり学習塾は、大人の居場所、私たち民生委員の居場所でもあるって思っていて、どうしても子ども食堂っていう名前だけが先走りして、貧困の子が行くところみたいな捉え方をされているのは違うなと。子どもだけじゃなく家庭と繋がって、何かしら進むことができる関係性っていうのがいいなと思って。最初は子どもも食堂なんか増えへん方がいいわっていう考え方を持っていて、そういう場がなくても充実した子どもたちも居場所があるっていう風に思ってたんです。でも居場所っていうのは家以外でも大切な場所を作っていくことで、それは子どもも大人も安心して集える場という風にちよっと考え方が変わったんです。区内でもそういうところが増えていいなと思っています。

三宅 大人の居場所っていうのは本当に良いなと思います。eトコに来ていたボランティアさんで、引越して今岐阜におられるんですけど、岐阜から月1回来てくれている人がいて。もうそれが生活の一部になっているという事なんですよ。これ、子どもの数自体がどんどん少なくなっていくなかで、子どもの成長に関わる大人の関わり方がとても大事になってくるかなと。経験とかもしてもらいたいなとも思っています。大人がいろんな場所に関わるといことの意味が色々あるのをどっか1つは持っておこうっていうのがあります。そんなことを思っていて、自分も仕事そのものではないけど、ライフワークみたいなものとしてやっていいなかなと思っています。

竹村 あと何年続けられるやろと思いがね、もうちよっといけるかなって思いたからやってるんですけど、私も子ども食堂っていうのがあんまり好きじゃなくて、みんなのIBASYO(居場所)プロジェクトにしているんですけど、大人も子どももサードプレイス(第三の居場所)がなくなっちゃならないと思っいて、いまそれをやらせてもらっているところか、ありがたかなとは思っています。子どもの支援のところでは、やっぱりお母さんお父さんが幸せじゃないと、子どもも幸せじゃないって私は思ってるので、大人も子どももちよっとでも幸せになれるような、場所がいっぱいできてくれたらいいなと思っています。

洲崎 子育てって産まれる前から産まれた後、大きくなるまで続きます。東成区にはそれぞれ現場に、思いや愛情ももった支援者たちがいますよね。社会の変化によつて子どもとの向き合い方や時間も変わらざるを得ない環境だけれども、区役所にも、身近な支援者にも悩みは相談してもらって、子育てがしやすいまちにしていきたいですね。

島岡 みなさんありがとうございます。身近な人に話して良いんだよってことが伝わるとともに、私もサポートに関わりたくなって人が一人でも多く、増えることを願いたいと思います。

子育てサークル・  
こどもの居場所は  
こちら



活動に携りたい方はこちら  
TEL 06-6977-6336  
東成区ボランティア・  
市民活動センター



## 65歳から始める 介護予防教室

参加者  
募集!

対象 東成区在住の65歳以上で要支援・要介護の認定を受けていない方

場所 東成区在宅サービスセンター3階(大今里南3-11-2) ※エレベーターあり

開催日・内容 下表参照

申込・問合せ TEL 06-6977-7092(市川・佐保)

## サポートプログラム

個人のレベルに沿ったアドバイスを受けながら運動を楽しく行います(椅子に座るボール体操・歩き方講座など)



| 月曜コース       |      | 木曜コース       |       |
|-------------|------|-------------|-------|
| 10:00~11:30 |      | 10:00~11:30 |       |
| 12月         | 8:22 | 12月         | 4:18  |
| 1月          | 5:26 | 1月          | 15:29 |
| 2月          | 9:16 | 2月          | 5:19  |
| 3月          | 9    | 3月          | 5     |

定員 各コース 20名

申込締切 10/31(金) 16:00まで

(定員以上の申込みがあった場合は抽選)

受講料 2,800円(7回分 ※初回に一括納付)

## マシン(運動器具)を使った運動教室

一人ひとりの体力筋力に合わせた筋力向上運動・ストレッチや脳トレを交えながら、専門トレーナー指導のもとマシントレーニングを行います



| 火曜コース       |            | 水曜コース       |            | 金曜コース       |            |
|-------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|
| 10:00~11:30 |            | 10:00~11:30 |            | 10:00~11:30 |            |
| 12月         | 9:16-23    | 12月         | 10:17-24   | 12月         | 12:19-26   |
| 1月          | 6:13-20-27 | 1月          | 7:14-21-28 | 1月          | 9:16-23-30 |
| 2月          | 3:10-17-24 | 2月          | 4:18-25    | 2月          | 6:13-20-27 |
| 3月          | 3          | 3月          | 4:11       | 3月          | 6          |

定員 各コース 10名

申込締切 10/24(金) 16:00まで

(定員以上の申し込みがあった場合は抽選)

受講料 7,200円(12回分 ※初回に一括納付)

歩くのが  
楽になりました  
姿勢が良くなっ  
たと家族に  
言われた  
人と話すことが  
増えた

令和6年度 決算

| 収入の部      |             | 支出の部               |            |
|-----------|-------------|--------------------|------------|
| 会費収入      | 2,326,660   | 法人運営事業             | 9,742,929  |
| 分担金収入     | 380,000     | 善意銀行事業             | 860,572    |
| 寄附金収入     | 2,630,895   | 福祉募金事業             | 1,176,749  |
| 総務経費補助金収入 | 56,020,022  | 区地域福祉活動支援事業交付金     | 47,357,086 |
| 受託金収入     | 169,254,612 | 共同募金配分金事業          | 5,931,022  |
| 事業収入      | 1,036,200   | 地域福祉推進基金事業         | 1,008,556  |
| 介護保険事業収入  | 42,948,204  | 地域包括支援センター事業       | 77,733,941 |
| 受取利息配当金収入 | 1,343,250   | 生活支援体制整備事業         | 13,650,137 |
| その他の収入    | 3,516,660   | 住民の助け合いによる生活支援活動事業 | 40,191     |
| 事業活動収入計   | 279,456,503 | 介護予防事業             | 7,427,767  |



| 収入の部      |             | 支出の部               |            |
|-----------|-------------|--------------------|------------|
| 会費収入      | 2,683,000   | 法人運営事業             | 11,092,000 |
| 分担金収入     | 0           | 善意銀行事業             | 1,101,000  |
| 寄附金収入     | 1,300,000   | 福祉募金事業             | 1,176,000  |
| 総務経費補助金収入 | 56,231,000  | 区地域福祉活動支援事業交付金     | 50,735,000 |
| 受託金収入     | 173,122,000 | 共同募金配分金事業          | 5,496,000  |
| 事業収入      | 1,144,000   | 地域福祉推進基金事業         | 1,300,000  |
| 介護保険事業収入  | 42,448,000  | 地域包括支援センター事業       | 80,665,000 |
| 受取利息配当金収入 | 1,302,000   | 生活支援体制整備事業         | 13,529,000 |
| その他の収入    | 2,456,000   | 住民の助け合いによる生活支援活動事業 | 250,000    |
| 事業活動収入計   | 280,686,000 | 介護予防事業             | 9,848,000  |



| 収入の部      |             | 支出の部               |            |
|-----------|-------------|--------------------|------------|
| 会費収入      | 2,683,000   | 法人運営事業             | 11,092,000 |
| 分担金収入     | 0           | 善意銀行事業             | 1,101,000  |
| 寄附金収入     | 1,300,000   | 福祉募金事業             | 1,176,000  |
| 総務経費補助金収入 | 56,231,000  | 区地域福祉活動支援事業交付金     | 50,735,000 |
| 受託金収入     | 173,122,000 | 共同募金配分金事業          | 5,496,000  |
| 事業収入      | 1,144,000   | 地域福祉推進基金事業         | 1,300,000  |
| 介護保険事業収入  | 42,448,000  | 地域包括支援センター事業       | 80,665,000 |
| 受取利息配当金収入 | 1,302,000   | 生活支援体制整備事業         | 13,529,000 |
| その他の収入    | 2,456,000   | 住民の助け合いによる生活支援活動事業 | 250,000    |
| 事業活動収入計   | 280,686,000 | 介護予防事業             | 9,848,000  |

令和7年度 予算額

令和7年度 事業計画

事業推進の柱

- ① より身近なところで、誰もが主体的に参加できる地域福祉活動づくり
- ② 地域福祉活動の継続、充実に向けた支援と地域ケアネットワーク連絡会への参画
- ③ 「断らない相談支援」に向けた福祉と医療、介護のネットワークの強化
- ④ 平時からのつながりを大切にした災害時の準備と地域や関係機関間の連携の強化

赤い羽根共同募金

募集期間 10月1日～12月31日



東成区内では昨年、みなさまより6,376,228円のご厚意をお寄せいただきました。おひとりおひとりの善意が私たちの街を良くし、被災地の支援にも役立っています。東成区ではボランティアの方々や地域で、また学校や企業でも募金に協力していただいています。今年も募金へのご理解ご協力をお願いします。

東成地区募金会 06-6977-7091

※共同募金会への寄付は、法人・個人ともに、税制上の優遇措置の対象となります。



赤い羽根おおさか



日本赤十字社東成地区へのご寄付

9,145,461円

令和7年8月9日時点 急、大阪府支部報

災害時は医療支援、こころのケア、救援物資(毛布など)の配布を、平時には救急法の講習、ボランティアや青少年奉仕団の育成などに役立てられます。ご協力ありがとうございました。



日本赤十字社 大阪府支部



東成区子ども・子育てプラザ

- 住所: 東中本2-3-16
- TEL/FAX: 06-6976-0300
- 開館時間: 午前9時～午後5時30分
- 休館日: 月曜日・国民の祝日・休日・年末年始(ただし、5/5は開所。7/21～8/31の間は毎日開所。)
- 利用料: 無料
- ただし、材料費等が必要となる場合があります
- 利用方法
- 初回利用時に登録していただきます



東成区老人福祉センター

- 住所: 大今里西3-6-6
- TEL: 06-6972-0855 ●FAX: 06-6972-4706
- 利用時間: 午前10時～午後5時
- 休館日: 日曜日・国民の祝日・年末年始(12/29～1/3)
- 利用料: 無料
- ただし、材料費等は実費負担となります
- 利用方法
- 利用証を窓口に提示していただきます。初めての方は利用証を発行します



社協 大阪市東成区社会福祉協議会

- 住所: 大今里南3-11-2
- 東成区在宅サービスセンター
- TEL(代表): 06-6977-7031
- FAX: 06-6977-7038
- 開館時間
- 月～金曜日 午前9時～午後7時
- 土曜日: 午前9時～午後5時30分
- 休館日: 日曜日・国民の祝日・年末年始(12/29～1/3)



子どもたちの『ともに生きる力』を育む 福祉教育

福祉教育は、身の回りの人々や地域との関わりをとおして、そこにどのような福祉の課題があるかを学び、その課題を解決する方法を考え、解決のために行動する力を養うことで、ともに生きる力を育むことを目的としています。

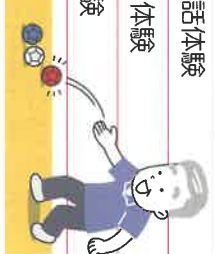


- 「体験+考える時間」にすることで、より成果がみられます
- 今の課題に目を向けてプログラムを考えることで、より身近な取組みに変わります
- 学年(年齢)によって、できることは違います。継続した取組みにすることで、より成果がみられます

社協は、地域・学校と連携しながら 一緒に福祉教育のプログラムを考えます

知る・体験するプログラム例

- ※視覚に障がいのある方のお話(当事者) + アイマスフ・手引き体験
- ※聴覚に障がいのある方のお話(支援者) + 手話体験
- ※高齢についてのお話(支援者) + 高齢者疑似体験
- ※ふくしのお話 + パラスポーツ「ボッチャ」体験



地域福祉活動サポーター事務所

| 地域  | 事務所        | TEL・FAX      |
|-----|------------|--------------|
| 東小橋 | 東小橋地域集会所   | 06-6977-1901 |
| 大成  | 大成地域集会所    | 06-6977-1902 |
| 今里  | 今里公民館      | 06-6977-1903 |
| 中道  | 中道憩いの家     | 06-6977-1904 |
| 北中道 | 北中道会館      | 06-6977-1905 |
| 中本  | 中本憩の家      | 06-6977-1906 |
| 東中本 | 東中本憩の家     | 06-6977-1907 |
| 神路  | 神路ふれあい会館   | 06-6977-1908 |
| 深江  | 南深江公園地域集会所 | 06-6977-1909 |
| 片江  | 片江憩の家      | 06-6977-1910 |
| 宝栄  | 宝栄会館       | 06-6977-1911 |

お住まいの地域がわからない方は 大阪市東成区社会福祉協議会 TEL 06-6977-7091 (地域支援担当)

本会が実施する各事業・催しは感染症対策をおこなっています。参加される際は感染拡大防止へのご協力をお願いいたします。

この広報紙は共同募金の配分金を活用して作成しています。